

かがりつけ薬局の知っ得情報

『金メダルへの道』

〜いつわりのない最大限の努力の結晶〜



43

どうしたら速く走れるか?の質問に「一生懸命練習するだけだよ」と有名な陸上選手は答えています。

とはいえ、選手たちが厳しいトレーニングを積み、健康や食事、メンタルを管理・強化し勝利を手にするのが険しい道のものであることは誰もが想像できると思います。

もし、試合後にドーピングが判明したらどう思いますか?おそらく、選手への信頼だけでなく、スポーツそのものに対する信頼が損なわれてしまうのではないのでしょうか?

実際に1988年のソウル・オリンピックにおいて、禁止薬物が検出された金メダルが剥奪されたカナダのベン・ジョンソン選手の事件は世界中に大きな衝撃を与えました。

そのようなならないため、ドーピング行為に反対するという意味のアンチ・ドーピングという言葉

があり、世界で統一された

ルールに基づき、スポーツに関わるすべての人々がドーピングの排除に向けて協力が求められています。

ドーピングは、禁止物質や禁止方法によって競技能力を高め、意図的に自分だけが優位に立つことで勝利を得ようとするもので、フェアプレイの精神に反した不誠実で利己的な行為です。

禁止物質は、競技力を向上させるだけでなく選手への健康を損ねるリスクがあります。決してすべての医薬品が禁止されている訳ではありません。

治療のために正しく医薬品を使用することは大切で、我慢して薬を使用しないことはかえって好ましくありません。アスリートが治療目的で受診の際や薬を買う時はスポーツドクターやスポーツ

ファーマシストなどに相談しましょう。「スポーツファーマシスト」は日本

アンチ・ドーピング機構から認定を受け、アスリートやコーチ、家族を含めたサポートスタッフなどに対して、ルールに基づいた医薬品の正しい使用方法の指導や、使用する医薬品に禁止物質が含まれていないか情報提供を行う薬剤師です。全国に約1万人が登録されており、ネット検索できます。アンチ・ドーピング教育は、薬物濫用防止の考えからもジュニア世代から正しい知識を身につけることが大切です。競技団体、クラブ、学校などでアンチ・ドーピングの講義などを希望される時は是非ご相談ください。

スポーツをする人、支える人、応援する人、すべての人たちがスポーツを安心して楽しみ、真剣勝負にハラハラドキドキしたいものです。

担当薬剤師 日本大学松戸歯学部付属病院薬剤室 小松崎康文

問い合わせ ☎047・360・3600 一般社団法人松戸市薬剤師会